

献詠入選句（一般の部）

一位 退院のタクシーに入る冬日かな

東京都文京区

岡本 おかもと

千晶 ちあき

二位 方言に慣れてくる子や山笑ふ

神奈川県茅ヶ崎市

長島 ながしま

久江 ひさえ

三位 御用邸続きの磯や鹿尾菜刈

神奈川県茅ヶ崎市

塚本 つかもと

治彦 はるひこ

四位 願はくば藻屑となりて西行忌

東京都目黒区

戸上 とがみ

晶子 あきこ

献詠入選句（小学生の部）

一位 さくらがいに浜で見つけたたからもの

大磯町立大磯小学校

うめやま
梅山 よしのこ
容子

二位 黄金虫食べる葉っぱは針葉樹

平塚市立富士見小学校

にしがい
西海 しんや
伸哉

三位 クマみたいふとんかんそうだっこする

学校法人燈影学園一燈園小学校

おおた
太田 いつる
慈

四位 白い息機関車みたいだ走る僕

大磯町立大磯小学校

ふかざわ
深澤 りゅうのすけ
龍ノ介

献詠入選句（中学生の部）

一位 教科書の落書き消すや春近し

清美平成中等教育学校

川口 かわぐち 心実 ここみ

二位 弦緩み締めては緩み冬麗

清美平成中等教育学校

小原 おはら 杏菜 あんな

三位 そぞろ寒正義正義と拳拳げ

美馬市立江原中学校

坂本 さかもと 梓 あずさ

四位 ほつくほくのかぼちやの煮物心まで

星野学園中学校

柿沼 かさぬま さくら

献詠入選句（高校生の部）

一位 陽だまりの中へ中へと寒雀

愛知県立時習館高等学校

山田 やまだ ひなの

二位 指文字の「の」まで覚えて春近し

岩手県立水沢高等学校

引地 ひきち 佳歩 かほ

三位 霜下りてガラスを伝う小さき手

徳島県立脇町高等学校

日浦 ひうら 和美 かづみ

四位 茶とワイン暖炉の前で今日のこと

徳島県立脇町高等学校

仁尾 にお 夏子 なつこ